

株式会社NICHIGO

本社・曙工場	〒006-0835 札幌市手稲区曙5条5丁目1番10号 (代表) ☎(011) 681-3116 FAX (011) 682-1336 (営業企画部・札幌営業部) ☎(011) 681-3115 FAX (011) 682-1326
東京支社	〒105-0011 東京都港区芝公園2丁目3番27号 芝公園PR-EX5階 ☎(03) 6403-1910 FAX (03) 6403-1911
大阪支社	〒532-0011 大阪市淀川区西中島5丁目5番15号 新大阪セントラルタワー南館8階 ☎(06) 6300-7254 FAX (06) 6300-7264
東北営業所	〒984-0051 仙台市若林区新寺1丁目2番26号 小田急仙台東口ビル8階 ☎(022) 295-1950 FAX (022) 295-1720
北陸営業所	〒950-0087 新潟市中央区東大通一丁目3番8号 明治安田生命新潟駅前ビル7階 ☎(025) 240-1116 FAX (025) 240-1117
ホームページ	https://www.nichigo.jp



CARBON OFFSET

このカタログは、震災復興型カーボンオフセット用紙を使用することにより、CO₂削減事業ならびに東北経済復興を応援しております。

NICHIGO

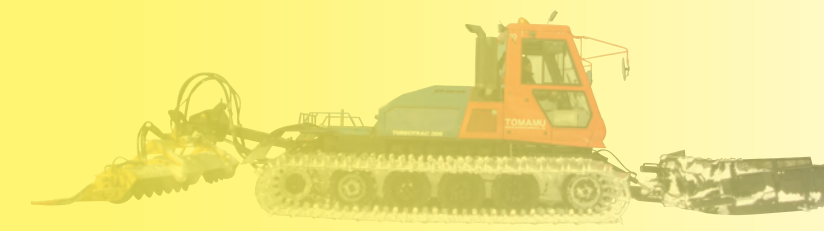
COMPANY PROFILE

会 社 案 内

株式会社NICHIGO

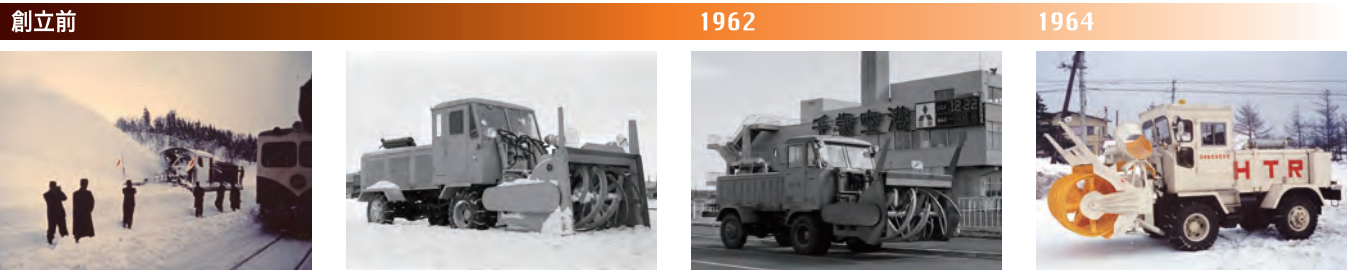
《経営の基本理念》

高い技術水準に基づいた優れた製品を顧客へ提供することを通じ、
地域社会の生活環境の向上に貢献する。



私達の軌跡は、高い技術と品質の積み重ね

NICHUJOの歴史は、北国の歴史とともに歩み快適な冬の暮らしを実現するため、より良い製品づくりを目指してまいりました。
これからも常に新しい技術に挑戦し、人々の快適な暮らしをサポートする使命を担ってまいります。



HISTORY

1962年	昭和37年	4月	会社設立、本社 札幌市南1条西7丁目 資本金3,500万円
		11月	工場竣工 札幌市手稲町（現 稲穂工場）
1964年	昭和39年	4月	東京事務所開設 東京都千代田区
1967年	昭和42年	6月	東京事務所移転 東京都台東区 本社移転 札幌市手稲稲穂
1970年	昭和45年	7月	川崎重工業(株)、日産ディーゼル販売(株)(現 UDTラックス(株))、 いすゞ自動車(株) 大手3社が経営参加
1971年	昭和46年	1月	増資 資本金7,508万円
1973年	昭和48年	7月	川崎重工業(株)甲種関連会社に指定
1975年	昭和50年	2月	株式会社ニッセキサービスコンサルタント設立 資本金 200万円
		6月	日除サービス会発足
1976年	昭和51年	12月	ロータリ除雪車生産台数1,000台突破
1978年	昭和53年	6月	ニッセキ会発足
1979年	昭和54年	1月	新潟営業所開設 新潟市下木戸
		6月	日除サービスを「北海道日除会」に改称
1980年	昭和55年	4月	増資 資本金1億2,000万円
		11月	秋田出張所開設 秋田市寺内
1981年	昭和56年	6月	テストコース竣工
		11月	総合技術研修センター竣工
1983年	昭和58年	10月	新潟営業所を北陸営業所へ改称 東北営業所開設 仙台市扇町（秋田出張所廃止）
1987年	昭和62年	9月	手稲山口工場竣工(現 曙工場)
1988年	昭和63年	6月	スイス国ロールバーSGP社とグレンデ整備車に関して、ライセンス生産 契約締結し、国産化に着手
1990年	平成2年	7月	ドイツ国キッパーバイザー社と凍結防止剤散布装置及び空港用除氷機の 国内における独占販売提携
1995年	平成7年	5月	手稲山口工場取得
1996年	平成8年	7月	東北営業所移転 仙台市若林区
1998年	平成10年	2月	東京事務所移転 東京都台東区
		3月	部品センター竣工
		12月	複合棟竣工
1999年	平成11年	11月	国際規格ISO9001認証取得
2000年	平成12年	4月	北陸営業所移転 新潟市笹口
		6月	曙全塗装工場竣工
		12月	ロータリ除雪車生産台数5,000台突破
2003年	平成15年	4月	曙工場増築工事竣工
2005年	平成17年	7月	HTR700復元
2006年	平成18年	7月	主要株主川崎重工業(株)、いすゞ自動車(株)2社体制
		12月	曙工場B棟竣工、製品ヤード竣工
2007年	平成19年	4月	じょせつきOB会 発足
2009年	平成21年	4月	株式会社ニッセキサービスコンサルタント吸収合併
		6月	北海道環境マネジメントシステム スタンダードステップ2認証取得
		6月	東北営業所移転 仙台市若林区新寺
		11月	軌道モーターカー生産台数100台突破
2010年	平成22年	10月	曙工場B棟増築竣工
		12月	HTR265形ロータリ除雪車のトミカ発売



2011年	平成23年	1月	業界初のハイブリッドロータリ除雪車発表
		10月	曙工場塗装ブース増築竣工
2012年	平成24年	4月	創立50周年
		10月	製品ヤード拡張（明日風）
2015年	平成27年	2月	曙本社竣工
		3月	本社移転 札幌市手稲区曙（現在地）
		4月	東京事務所を東京支社へ改称
2016年	平成28年	8月	日除あけぼの会発足
		9月	曙物流センター開設
2017年	平成29年	1月	明日風倉庫竣工
		2月	大阪支社開設 大阪市淀川区
2018年	平成30年	4月	社名変更 新社名 株式会社NICHUJO
		5月	ジョット・塗装工場竣工
2019年	令和元年	10月	北陸営業所移転 新潟市中央区
2020年	令和2年	12月	総合検査棟竣工
2021年	令和3年	3月	東京支社移転 東京都港区
2021年	令和3年	9月	曙塗装工場（F棟）増築竣工
2022年	令和4年	4月	創立60周年
2022年	令和4年	6月	曙第2工場開設
2024年	令和6年	3月	新部品センター竣工



道路

冬期道路の交通確保や空港除雪におけるあらゆるシーンに応えるロータリ除雪車

ロータリ除雪車 Rotary Snowplow

迅速な除雪作業を要求される空港除雪に威力を発揮する
空港用高速ロータリ除雪車。

高速道路や多雪地帯主要道路で活躍する大形タイプ。

市街地の運搬排雪をはじめ、山間部での拡幅除雪まで、
幅広い除雪に対応する中形タイプ。

そして、住宅街の生活道路や歩道を除雪する小形タイプ。

あらゆるシーンで活躍する、除雪車をラインアップ。



アタッチメント ATTACHMENT

多様なニーズに応える各種アタッチメントも提供

冬期の除雪だけでなく、草刈りや道路清掃など通年活用できる
汎用性の高さが特徴です。



新幹線用軌道からトロッキ用狭軌まで幅広いラインアップ。

軌

軌道モーターカー

Railway Motor Car

多雪地帯の軌道除雪にフレキシブルに対応できる軌道用除雪モーターカー。
橋梁やトンネルで活躍する、高所作業床付軌道モーターカー。
新幹線用軌道からトロッキ用狭軌そしてモノレールまで、
お客様のご要望に的確にお応えします。





凍結防止剤散布車

Deicing Material Spreader

凍結道路で優れた能力を発揮する、NWSシリーズ（湿式）・NDSシリーズ（乾式）・寒冷地の空港で活躍するNCSシリーズ。散布幅や散布量などコンピューターで一元管理し、最適な散布作業を行う事が出来ます。その他、さまざまな状況に対応する、各種製品・システムを取り揃えております。



輸送用機器

Transporter

工場構内等の物流を支える輸送用機器は、高い信頼性、安全性、耐久性が求められます。自社開発の制御技術を活かし最大積載時もスムーズで力強い走行が可能です。



すべての車軸が単独制御され、前後進ステアリング（ハの字走行）に加えて、斜行走行も可能となり、幅広い作業に対応します。



整



ゲレンデ整備車

Snow Grooming Machine

雪面作業車の特殊性を徹底追究し、優れた操作性と機能美で、北の国を彩るウインタースポーツを支えます。



未来に向けて新しい製品を生み出しています。



DMVデュアル・モード・ビークル（軌陸両用車）



プラグインハイブリッドロータリ除雪車（試作車）



道路走行時



道路走行から線路への切替



線路走行時

本社・曙工場



稲穂工場



本 社



総合技術研修センター・テストコース



部品センター



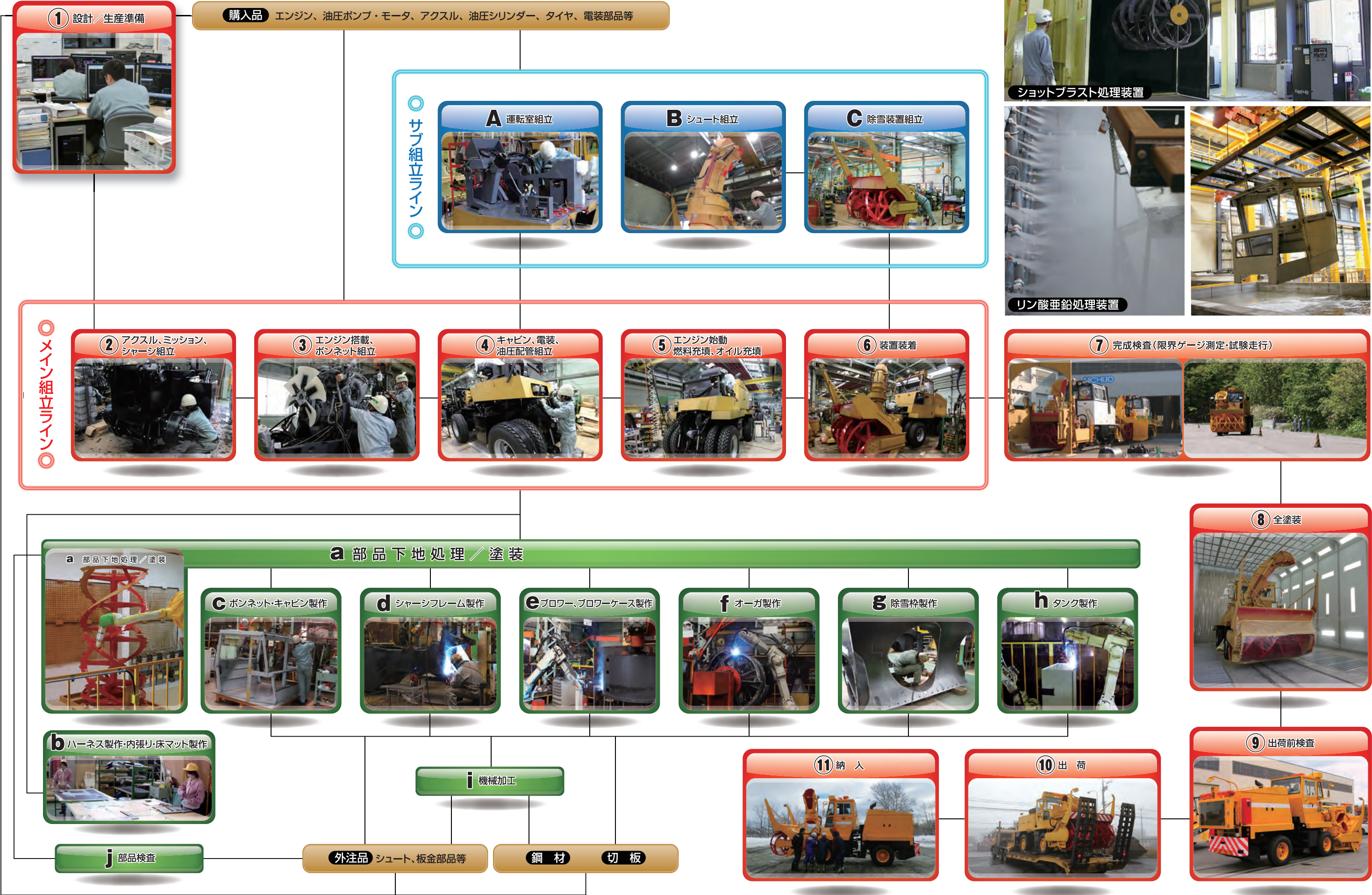
曙物流センター



明日風ヤード

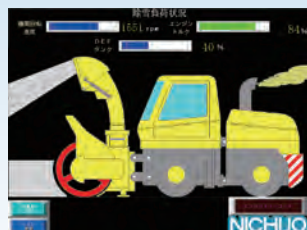


FLOWCHART ● フローチャート



車両状態モニタシステム

運転室内に装備したモニタ装置で、車両の情報を管理・記録し、リアルタイムに状態を確認でき、突然のトラブルに対する応急復旧・故障原因究明・日常の点検等、時間短縮を図れます。タッチパネルのため簡単に操作することができます。



液晶メータパネル

当社では、液晶メータパネルを導入しております。自社開発の為、表示項目を自由に変更する事が可能で、お客様のご要望に柔軟にお答えすることができます。

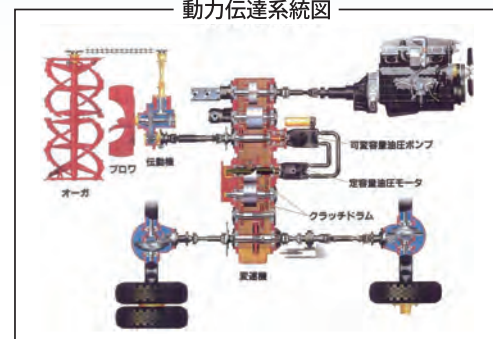


電子回路基板とソフトウェア設計、開発

メカトロニクス技術を活用した当社専用のマイコン基板を開発しております。ソフトウェアも自社にて開発しているため利便性と汎用性の高い製品の提供を実現しております。



動力伝達系統図



HST (Hydro Static Transmission)

当社の油圧制御技術、静油圧トランスミッション(HST)により車両が要求するトルクと速度を最適な状態に保ちながら、効率的な製品の稼働を実現しております。

自動制御技術

自動運転開発

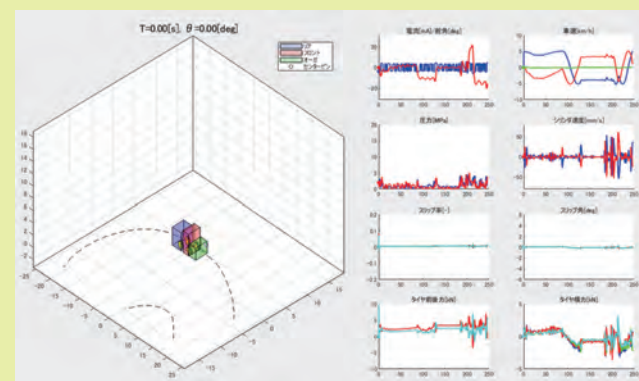
近年自動運転技術が発達する中、当社でも自動運転技術の開発や装置の自動化の開発を行っています。車両・ソフトウェア共に自社で開発しておりますので、機器構成・制御器と共に要望に沿ったカスタマイズが可能となっております。更なる機能向上のため日々新技術の開発を行っています。



【衛星受信基盤】



【衛星測位試験風景】



自動運転シミュレーション開発

車両完成前に自動制御の評価を目的とした、数値解析ソフトウェアを利用したのシミュレーションモデルを作成し、評価を行っています。



おります。予めシステムの評価を行うことで高水準の技術を提供します。

除雪シュミレータ

VR技術を利用したロータリ除雪車の操作訓練用のシュミレータを開発しています。ハンドル・ペダルおよび実車の操作機器を模したボタン・操作レバー類を組み合わせ、昼夜、晴天・降雪といった様々な状況での除雪作業状況を体験できます。またマルチモニタとヘッドマウントディスプレイ(HMD)の切替も可能で、HMD使用時は、全周囲をVRの世界で見ることができ、リアルな運転環境と操作イメージを再現できます。更にはAR機能でモーションを検出できるグローブを用いて、オーガシャープの交換作業体験および危険作業を体験できる安全教育機能を 開発しています。



専用のグローブを用いて、手の位置や指の動きを検知し、連動して画面上の手を動かすことができます。



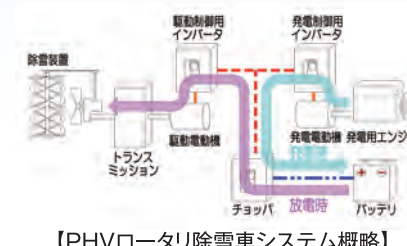
PHVロータリ除雪車

容量の大きいバッテリーを搭載した、シリーズ方式PHVロータリ除雪車です。発電用にエンジンを搭載し、原動機として電動モータを搭載しています。消費電力、発電電力、蓄電池からの充放電のバランスをコントロールすることで、効率よくエネルギーを利用できます。



非常用電源装置

PHVロータリ除雪車を充放電設備と接続することで、建物等に電力を供給することができ、近年多発している自然災害発生時の緊急用電源として使用可能です。エンジンで発電機を回転させることによりバッテリーを充電できるため、「短い時間で充電」⇔「電力を供給」を繰り返すことができます。



【PHVロータリ除雪車システム概略】

電動モノレール点検車



【バッテリー】



【永久磁石同期モータ】

走行用電動モータに、高効率でコンパクトな永久磁石同期モータを採用しており、2つの車軸にそれぞれ取り付けられた電動モータを制御して走行します。エンジンは搭載しておらず、動力を全て電動とすることで、静音性の高い車両を実現しています。



【電動モノレール点検車システム概略】

信頼できる品質へ

企業はお客様あって初めて成立するものであり、法令・規制要求事項を満たすことは当然のことながら、お客様の要求事項を満たすことは当社の責務であると認識し取り組んでまいります。

ISO9001の認証を始め、JIS溶接資格取得の推進・サービス工場の技能向上を目的とした講習会の開催など品質向上へ向け積極的に取り組んでいます。



《SF講習会の実施》

社会との調和

NICHIJOUでは、未来を担う子供たちのために、小学生を対象にした工場見学、親子工場見学会などを開催しております。

当社製品の活躍をムービーで見て頂き、稲穂工場のロータリ除雪車組立ラインでの製品作りの様子や環境への取り組みなどをご覧ください。

中学生の方には職場体験を通し、ものづくりの楽しさ・社会における必要性を感じて頂ける様なプログラムを御用意しております。

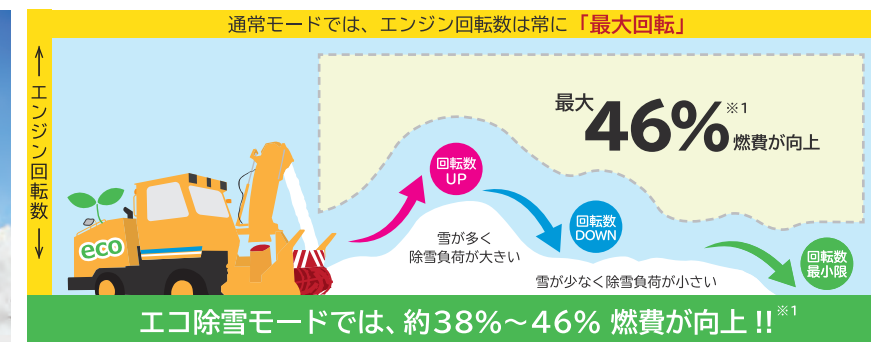


《地元の小学生の工場見学》

地球環境への取り組み

NICHIJOUでは、除雪車両を通したエコロジーにも力を注いでいます。2013年、業界初のハイブリッドロータリ除雪車HTR145HV形を試作し、35%の燃費向上を実現し、省エネルギーな除雪が可能となりました。

また、ロータリ除雪車における「エコ除雪モード」の開発も行っております。除雪作業時、エンジンは常に最大回転数が過剰でムダなエネルギーが生まれていました。「エコ除雪モード」はコンピュータによって適切なエンジン回転数を自動制御し、無駄なエネルギーをなくし、燃費向上を達成しています。



※1 除雪幅 0.7m、除雪高 1.7m、平均車速 約1.0km/h、拡幅除雪作業。
※1 通常モードはエンジン回転数 2,100rpm (最大) で固定。

特許第 5604462 号を取得



SDGsの取り組み ～持続可能な開発目標～

交通と生活を支える



TARGET11.2

交通の安全性改善により、持続可能な輸送システムへのアクセスを提供する

安全な交通の確保は、雪国の生活における課題のひとつです。ひとたび降雪すれば、線路・道路上の除雪が必要で、路面凍結の危険もあります。NICHIJOUのロータリ除雪車・ロータリ除雪装置付軌道モーターカーは、除雪を行い、さらに凍結防止剤散布車によって凍結防止剤を散布することで、路面凍結を防止し、インフラを支えています。



少子高齢化社会を見据えて



TARGET9.1

経済発展と福祉を支える持続可能なインフラを開発する

全国的な少子高齢化が進み、除雪作業においてもオペレータ不足が顕在化しており、除雪作業の自動化・少人数化が必要不可欠です。そこで、産学官民が広く連携し、除雪現場の省力化に関する様々な活動を行う場として設立された北海道開発局による「i-snow」プロジェクトへの参入し、除雪作業を自動化しオペレータ1人乗務が可能な試験機を開発しました。少人数による除雪作業の実現により、少子高齢化社会においても地域の交通を支えていきます。



誰もが働きやすい環境づくり



TARGET5.1 女性に対する差別をなくす

TARGET5.4 無報酬の育児・介護・家事労働を認識・評価する

TARGET5.c 女性の能力強化のための政策・法規を導入・強化する

NICHIJOUにおいては、国の指針より独自に拡充した育児休暇制度・子の行事休暇制度・時短勤務制度を導入し、他にも時間有給制度等を用いて、従業員が子育てをしながらキャリアアップできる職場づくりを目指しています。



開発途上国へもNICHIJOUの製品を



TARGET9.a

開発途上国への支援強化により、持続可能で強靱なインフラ開発を促進する

NICHIJOUは国連の承認を受けた、川崎重工業対地雷除去車のベース車の開発製造を行い提供しました。「MINBULL」「MINEDUG」と命名された車両は、アフガニスタンで平成22年6月末までに合計53万㎡を超える地雷原を無害化しました。

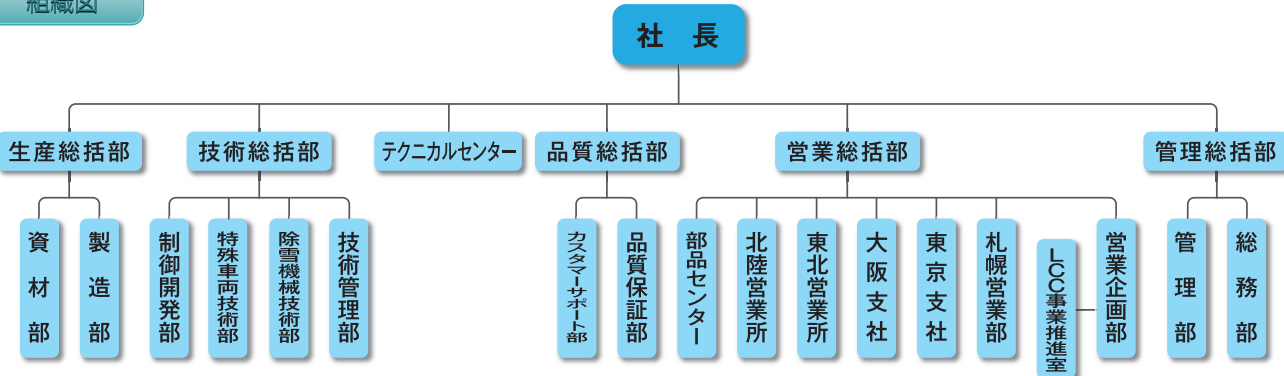


CORPORATE DATA ● 会社概要

会社概要

商 号	株式会社NICHUJO
設 立	昭和37年4月24日
資 本 金	1億2千万円
本 社 ・ 曙 工 場	札幌市手稲区曙5条5丁目1番10号 ◆営業企画部・札幌営業部・LCC事業推進室 TEL (011) 681-3115 FAX (011) 682-1326 ◆総務部・管理部 TEL (011) 681-3116 FAX (011) 682-1336 ◆資材部 TEL (011) 681-3117 FAX (011) 681-7820 ◆品質保証部・カスタマーサポート部 TEL (011) 681-3136 FAX (011) 681-7821 ◆テクニカルセンター TEL (011) 688-7118 FAX (011) 682-1336 ◆技術管理部・除雪機械技術部・特殊車両技術部・制御開発部 TEL (011) 681-3137 FAX (011) 681-7872 ◆製造部 TEL (011) 681-3121 FAX (011) 681-3186
曙 第 二 工 場	札幌市手稲区曙5条5丁目6番20号 TEL (011) 676-4707 FAX (011) 676-4717
稲 穂 工 場	札幌市手稲区稲穂3条6丁目4番38号 TEL (011) 681-3119 FAX (011) 681-7871
部 品 セ ン タ ー	札幌市手稲区曙5条5丁目3番21号 TEL (011) 681-3135 FAX (011) 681-3221
総合技術研修センター ／テストコース	小樽市春香町44番地2号 TEL (0134) 62-6048 FAX (0134) 62-4075
東 京 支 社	東京都港区芝公園2丁目3番27号 芝公園PR-EX5階 TEL (03) 6403-1910 FAX (03) 6403-1911
大 阪 支 社	大阪市淀川区西中島5丁目5番15号 新大阪セントラルタワー南館8階 TEL (06) 6300-7254 FAX (06) 6300-7264
東 北 営 業 所	仙台市若林区新寺1丁目2番26号 小田急仙台東口ビル8階 TEL (022) 295-1950 FAX (022) 295-1720
北 陸 営 業 所	新潟市中央区東大通一丁目3番8号 明治安田生命新潟駅前ビル7階 TEL (025) 240-1116 FAX (025) 240-1117
株 主	川崎車両株式会社、いすゞ自動車株式会社
取 引 銀 行	みずほ銀行 札幌支店、北洋銀行 新手稲支店、三菱UFJ銀行 札幌支店
主 要 取 引 先	国土交通省(各地方整備局、北海道開発局、航空局)・防衛省・北海道庁・各県庁、各市町村・各高速道路会社・JR各社(JR北海道、JR東日本、JR東海、JR西日本、JR四国)・川崎重工業(株)・川崎車両(株)・(株)小松製作所・キャタピラージャパン(同)・日立建機日本(株)・日本車輛製造(株)・仙建工業(株)・日本製鉄(株)・日鉄物流(株)・JFEスチール(株)・JFE物流(株)・日通福山鉄鋼運輸(株) 他

組織図

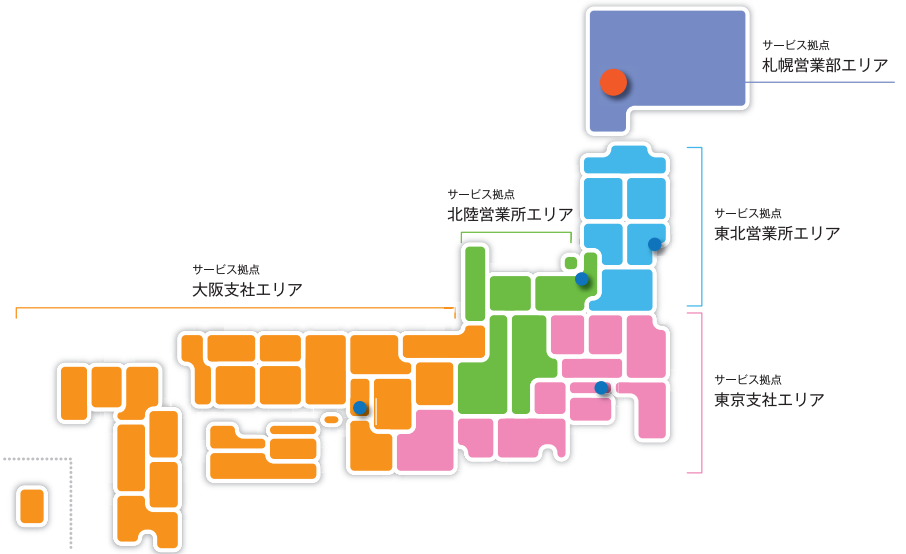


■ ネットワーク

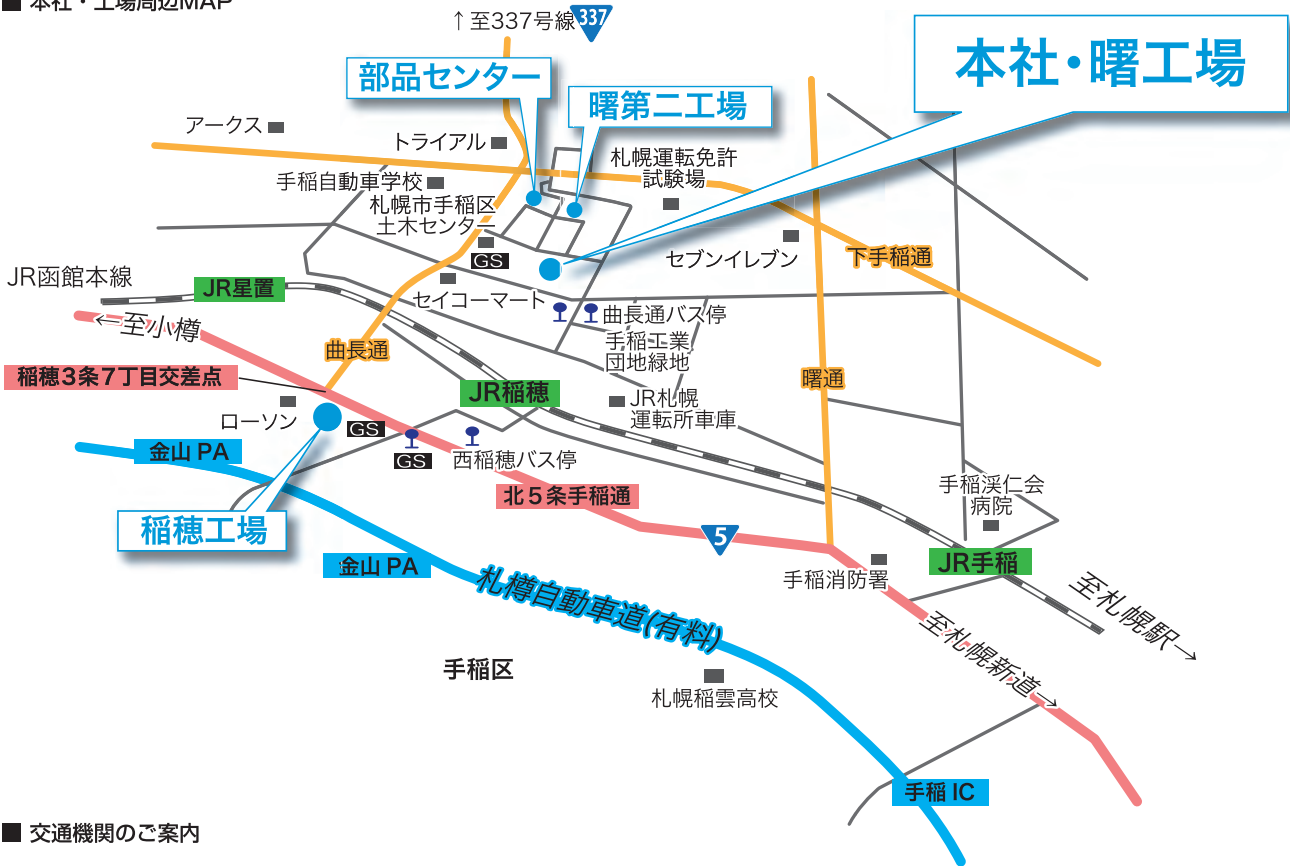
● 本社・工場

● 支社・営業所

サービス拠点 161ヶ所



■ 本社・工場周辺MAP



■ 交通機関のご案内

